

神の人工リヤの祈り 3

現在、私たちは天気予報で、ある程度、天候の予測ができるようになりました。しかし大自然の全てを神様が支配しておられ、ノアの時のような大洪水も、エリヤの時の^{ひでり}旱も、神様のご意志によってもたらされることを知らなければなりません。

三年半の^{ひでり}旱は人がその地に住む事が出来なくなる限界です。そして、自分の事しか考えられない人々の頑なな心は、この三年半で砕かれ、人間の無力さを知り、神様に叫び求め、待ち望むようになりました。いよいよ神様の時が来たのです。

しかし単に、天候が元に戻れば、民は偶像の神が雨を降らせたと言いかねません。民衆の前でどちらが本当の神様なのか、天地を支配される方はだれなのかハッキリさせる時が来たのです。そしてその時、神様はエリヤの祈りを必要とされたのです。

聖書の学び

I、優柔不断な民

(I 列王18 : 1~15)

1、神様の指示に従うエリヤはどうしたのでしょうか？

1) エリヤが会いに行ったオバデヤはどのような人でしたか？ (18:7)

①偶像礼拝するアハブ王に仕え、王宮をつかさどる仕事をしていた。(18:3)

②神の預言者が殺される所からかくまい養っていた。(18:4)

③ローマ12:2を読みましょう。

2) アハブ王がこの三年半していた事はどのようなことでしょうか？

①民が飢饉で苦しんでいるのに、自分の家畜のために草を捜していた。(18:5)

②エリヤを何としても捜し出そうとしていた。(18:10)

II、この世と神との戦い

(I 列王18 : 17~24)

1、エリヤが神様から命じられて、アハブ王に言った事はどのようなことでしょうか？

- 1) カルメル山に全イスラエルとバアルとアシェラの預言者を集める (18:19)
- 2) 民に本当の神を見極めさせる方法は、どのようなことでしょうか？ (18:24)
- 3) バアルの神は、その預言者450人が、朝から夕方までどんなに祈っても応えられなかった。
(18:28~29)

2、神様の完全な勝利を表すために、エリヤは何をしましたか？ (18:30~39)

- 1) イスラエルの12の石で主の祭壇を築いた (18:31~32)
- 2) 祭壇の周りに溝を掘り、犠牲の牛の上から水をかけて、水びたしにした。
- 3) エリヤはどのように祈り、また、神様はどのように応えられましたか？
(18:37~38)

Ⅲ、エリヤの祈りを求められる神様 (Ⅰ列王18：41~46)

1、神様は「雨を降らせる」(18:1)と言われたのに、七度祈らなければ雨は降って来ませんでした。なぜなのでしょう？

- 1) 神様は力ある熱心な祈りを必要とされます。(Ⅰ列王18：42)

エリヤの祈りの姿 → 産みの苦しみの姿をして、うめきながら 執拗に神に祈る
(母親が子を産むときの姿勢)

… 祈りの声を聞き、その心を見て、動かれる神様 (18:45)

- 2) 七は完全数で、神様が良いと思われるまで、祈らなければならなかった。
(18:44)
- 3) ヤコブ5:16~18を読みましょう。

①神様が何かをなさるとき、私たち人間の祈りを必要とされる。

②神様は正しい人の祈りを必要とされる→ 新約の恵みによる正しい人

… クリスチャンは、異邦人であっても主イエス・キリストの十字架の血により、罪赦され、神の前に義と認められている。

※著名な説教者：アンドリュー・マーレーの言葉

「神が与えられることと、私たち人間が求めることは切り離すことはできない。

… 教会はこの世を勝ち取る力を、とりなしの祈りによってのみ、天から与えられる」